

生涯学習通信 生涯学習推進会議 普及・啓発部会 《のびのび いきいき 生涯学習》

私たちの身近な地域の集会所、自治会館、公民館、コミュニティセンターなどを利用して、生涯学習に励んでいる学習グループを紹介します。何か始めようと考えている方、ご近所の方やお知り合いの方が楽しく学んでいます。あなたも仲間入りをしてみてはいかがですか。

かがみかい 下々美会

私たちの学級は「下々美会」といい、学級生は現在17名、今年度で21年目となります。年間計画は全員の話し合いで定めます。月一回諸先生方、または学級生が講師となり、主として文化会館にてご指導をいただいている。また、会員は5グループに分かれ、毎月の当番制により会の運営と日誌を順次全員が書くようになっています。会の特色は、全員がリーダーであり協力し合って学習をしていることです。

活動状況は、4月「俳句鑑賞とぼけないための心掛け」、5月「開級式」、6月には「社会見学」で雁坂トンネルを通り、埼玉県側の山々のトンネル工事を見ながら秩父神社参拝、長瀞の川下りと青葉の候を満喫してきました。7月「そば打ち」の講習を受け、手作りの大変さとその後の美味しさを味わいました。8月「健康づくり」、9月「音楽鑑賞」、10月・11月は「手芸」で小田和さんにご指導していただく予定で楽しみにしています。12月「映画鑑賞」、1月「テーブルマナー」、2月「公民館まつり」、3月「いままでの反省と来年度の話し合い」です。

長い年月には楽しみもあり、また、3人の物故者を送る悲しみもありましたが、健康で無理なく楽しく学習を続けるよう話し合っています。

問合先 小俣秀子 ☎ (43) 6949

平栗成人学級

私たち平栗成人学級は、今年4月に発足しました。時代が多様化し高齢化社会が続く中、生涯学習が必要とされている今日、私たちも「より良く生きる」自覚の上に立って集いを持ちながら、地域での親睦を深めていこうという目的に希望者18名で月

1回公民館での学級を開いています。



下々美会のそば打ち講習の様子



平栗成人学級の袋物づくり

4・5月は、まず健康第一の趣旨のもとに沢田講子さんの指導で「自彌術」を第一動から第九動まで体得しました。普段動かしていない筋肉の曲げ伸ばし、両肢の関節が思うように曲がらず痛さを堪えながらの動作、重い体重をしっかりと支えているのに効用をしない両股の「ツボ」のもみほぐしなど元気に声をかけながら30分も続けていると「ジットリ」体が汗ばむようで、体内から力がわき出てきて皆さんの顔が次第に紅潮して若々しく輝いて見えます。

6月は吉田春子さんの指導で、端布を利用して袋物作りをしました。7月は、タバコの空き箱を折っていろいろな手芸品を作りました。この外、フォークダンス、アレンジフラワーなど皆さんの希望を取り入れながら年間計画を立てています。まだ始まったばかりの私たちの学級ですが、聞くところによりますと、20年間も続けている地域もあるとのこと、この先輩の皆さんの足跡を参考にしながら私たちも頑張っていきたいと思っています。

問合先 奥秋くに子 ☎ (43) 2375

【生涯学習一口メモ】

都留市における生涯学習の総合的な推進を図ることを目的に、市民の生涯学習にかかる意見・要望などを反映させ、市民の自主的・主体的な学習活動を促進・援助する方法を研究協議するため、平成6年に生涯学習推進会議が設置されました。

平成10・11年度の生涯学習推進会議委員として次の方々が活躍しています。(敬称略)

会長 武井重雄 副会長 棚本安男

《企画・運営部会》伊藤敏(部会長)、八代直之(副部会長)、都倉淑子、小石澤栄子、

棚本安男、志村孝一、田中幸雄、内藤恭義、武井重雄、廣嶋節司

《事業部会》澤田洋一(部会長)、原田育エ(副部会長)、矢嶋昭治、遠藤匡彦、

荻窪久夫、奥秋くに子、荻窪守、上野祐三、森島則行、兵道啓次郎

《普及・啓発部会》梅谷辰彦(部会長)、山田美佐子(副部会長)、山本幸雄、折山裕教、

花園房子、野武秀俊、森屋宏、志村吉彦、佐藤毅、天野正之